事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表（公表用）

放課後等デイサービスぴぃす

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	2	職員の配置数は適切であるか	○		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		児童が帰った後の話し合いによる問題提を、会議の議題にあげ、協議している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者の評価を真摯に受け止め、協議のうえ、改善につなげている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		年間研修計画に基づいて毎月研修をしている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		アセスメント、約半年に一度の面談、相談員作成の利用目標、事業所内での様子をもとに作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		主にスケジュール表の活用による見通しの把握。 送迎車乗車について順番がわかるボードの活用。 絵カードの使用等をしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		会議、朝礼で実施。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		季節に合ったイベントを実施している。 月に数回、おやつ作り。状況をみながら、外出イベントを実施している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		毎日のミーティングで課題を共有し、支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個別活動、集団活動の時間が決まっているので、それによる課題を計画に入れている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		行なっている。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		サービス記録作成時に、各スタッフで話し合っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		会議にて目標の達成度、課題等を把握している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		相談支援員の依頼を受け、随時参加している
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		支援中に疑問に思ったことを担任の先生に確認することがある。 また、学校側からも、保護者からの意向を伝えてくれることもある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	受け入れていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	そのような機会がない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		主に送迎時に、各スタッフが実施している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	

者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		施設外へ利用児童が出てしまったことに対し、対策として施錠を増やし、担当スタッフの意識強化をはかることを徹底し、改善内容を報告
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月、通信、イベント案内を配布している。 通信には、活動の様子を写真で載せて、様子を伝える工夫をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		近くの高校サッカー部と交流を図り、若い世代の方に障がいの理解を深めてもらう活動をしている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	作成後、研修を会議等で行っている。マニュアル等の保護者の周知については今後の課題とする。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		半年に一度実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束をした例はない。 契約時に説明している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		重いアレルギー症状を持つ児童はいないが、アレルギーはしっかり把握している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		作成し、確認できる場所に掲示し、朝礼で確認している